

維持管理状況の記録（令和7年11月）

項目	測定に関する事項						処分した廃棄物に関する事項	
	1号炉			2号炉			廃棄物の種類	一般廃棄物
燃焼ガス温度	集じん器入口温度	排ガスCO濃度	燃焼ガス温度	集じん器入口温度	排ガスCO濃度	1号炉焼却量(t)	394	
日付	(°C)	(°C)	(ppm)	(°C)	(°C)	(ppm)		
1	934	155	4	912	155	4		
2	917	155	2	908	155	3		
3	*	*	*	928	155	5		
4	-	-	-	939	155	4		
5	-	-	-	937	155	4		
6	-	-	-	946	155	4		
7	-	-	-	925	155	5		
8	-	-	-	921	155	5		
9	-	-	-	926	155	3		
10	-	-	-	932	155	3		
11	-	-	-	925	155	4		
12	-	-	-	929	155	4		
13	-	-	-	932	155	4		
14	-	-	-	932	155	4		
15	-	-	-	938	155	4		
16	-	-	-	924	155	4		
17	-	-	-	930	155	4		
18	-	-	-	925	155	3		
19	-	-	-	957	155	4		
20	-	-	-	950	155	4		
21	-	-	-	931	155	4		
22	-	-	-	957	155	4		
23	-	-	-	952	155	4		
24	-	-	-	954	155	3		
25	-	-	-	942	155	3		
26	-	-	-	922	155	4		
27	-	-	-	922	155	4		
28	-	-	-	920	155	4		
29	-	-	-	924	155	4		
30	-	-	-	925	155	4		

※「*」は焼却炉の立上げ（使用開始）又は立下げ（使用停止）中を示します。

測定位置については、別紙「[維持管理状況の記録]データ測定位置」を参照願います。

一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に以下のとおり定められています。

(参考)

- 燃焼室中の燃焼ガスの温度(燃焼ガス温度)を800°C以上に保つこと。
- 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(集じん器入口温度)をおおむね200°C以下に冷却すること。
- 煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素(CO)の濃度(排ガスCO濃度)が100 ppm以下となるようにごみを焼却すること。